

分子硬組織生物学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Chuang LSH, Ito K, Ito Y. Roles of RUNX in solid tumors. *Advances in Experimental Medicine and Biology* 962, 299-320 (2017) (IF: 1.937)
2. Morita K, Suzuki K, Maeda S, Matsuo A, Mitsuda Y, Tokushige C, Kashiwazaki G, Taniguchi J, Maeda R, Noura M, Hirata M, Kataoka T, Yano A, Yamada Y, Kiyose H, Tokumasu M, Matsuo H, Tanaka S, Okuno Y, Muto M, Naka K, Ito K, Kitamura T, Kaneda Y, Liu PP, Bando T, Adachi S, Sugiyama H, Kamikubo Y. Genetic regulation of the RIUNX transcription factor family has antitumor effects. *Journal of Clinical Investigation* 127, 2815-2828 (2017) (IF: 12.784)
3. Okubo Y, Masuyama R, Iwanaga A, Koike Y, Kuwatsuka Y, Ogi T, Yamamoto Y, Endo Y, Tamura H, Utani A. Calcification in dermal fibroblasts from a patient with GGCX syndrome accompanied by upregulation of osteogenic molecules. *PLoS One*. 11, e0177375. (2017) (IF: 2.806)

B 邦文

B-b

1. 増山律子 骨代謝における脂溶性ビタミン（A, D, E, K）の関与 内分泌・糖尿病・代謝内科 38-44, 2017
2. 増山律子 ビタミン D と健康 ―カルシウム・骨の恒常性における役割― 社会システム研究 77-86, 2017
3. 増山律子 ビタミンDと骨・ミネラル代謝, *Clinical Calcium*, 1525-1532, 2017

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	3	0	2

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
伊藤公成・教授	editorial board	Gene
増山律子 ・准教授	editorial board	Journal of Bone and Mineral Metabolism
増山律子 ・准教授	広報委員会委員	日本骨代謝学会
増山律子 ・准教授	あり方委員会委員	日本骨代謝学会
増山律子 ・准教授	男女共同参画推進委員会委員	日本内分泌学会
増山律子 ・准教授	科学技術専門家ネットワーク・専門調査員	文部科学省

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
伊藤公成・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（B） 遺伝子改変マウスを用いた骨肉腫発症メカニズムの解明
伊藤公成・教授	長崎大学	代表	長崎大学重点研究課題 間葉系細胞の腫瘍化機構の解明～がん化の普遍的な分子基盤の解明をめざして～

増山律子 ・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) カルシウム代謝のロバスト性を生み出す腸 上皮感知-自律性吸収制御系の解明
増山律子 ・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究 (萌芽) エクソソーム ATP 応答を基軸とした超初期 石灰化の臓器向性研究
増山律子 ・准教授	長崎大学	構成員	長崎大学重点研究課題 間葉系細胞の腫瘍化機構の解明～がん化の 普遍的な分子基盤の解明をめざして～
増山律子 ・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (S) Runx2 遺伝子の転写制御機構の解明と、骨粗 鬆症・変形性関節症治療薬の開発

特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
伊藤公成・教授	がん遺伝子の転写調整領域	2017年6月16日		特願 2017-119159